

「地域を支える建設業」検討会議

第44回全体会議

(一社)長野県建設業協会 提出資料

- 要望事項 資料No.1
 - 1 公共事業予算の持続的・安定的な確保について
 - 2 工事の円滑な施工の確保について
 - 3 入札、契約関係について
 - (1) 建設キャリアアップシステム(CCUS)について
 - (2) 週休2日工事について
 - (3) 小規模補修工事の複数年継続委託について
 - 4 工事発注について
 - (1) 発注前の環境整備について
 - (2) 残土処分地について

- 経営状況アンケート結果並びに要望・提言
 - 1 経営状況アンケート結果について 資料No.2
 - 2 要望・提言 資料No.3

- 青年部会・女性部会からの報告事項
 - 1 青年部会からの報告事項 資料No.4
 - 2 女性部会からの報告事項 資料No.5

「地域を支える建設業」検討会議 第44回 全体会議

○ 要望事項

1 公共事業予算の持続的・安定的な確保について

近年、大規模な自然災害が頻発しており、令和元年の台風19号災害、令和2年7月豪雨災害そして今年8月の大雨による災害まで記憶に新しい所です。これら自然災害への防災・減災対策は最優先に取り組むべき課題となっております。一方、国民、県民の安全・安心を守るためにも地域建設業の役割は、ますます大きなものとなっております。建設業が、将来に亘ってその社会的使命を果たしていくためには、安定的・持続的な事業量の確保が必要不可欠です。

このため、公共事業費予算について下記の要望をいたします。

- ① 令和4年度（2022年度）の公共事業予算についても持続的・安定的な確保をしていただくようお願いします。
- ② 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の初年度である令和3年度（2021年度）分は、令和2年度（2020年度）の補正予算で確保されましたが、令和4年度（2022年度）は当初予算で確保していただきますようお願いいたします。

2 工事の円滑な施工の確保について

- ① 予算の執行、発注に当たりましては、早期契約制度、フレックス工期契約制度や債務設定等の活用により、無理のない工期で、年間を通じて工事量が確保できるよう更なる平準化をお願いいたします。

3 入札、契約関係について

(1) 建設キャリアアップシステム(CCUS)について

建設キャリアアップシステムにつきましては、国、県挙げてその普及促進に取り組まれており、今年9月には、地方公共団体と建設業団体等のブロック別連絡会議が開催されたところであります。長野県建設業協会としても全国建設業協会のモデル工事に2件登録するなど、普及促進に努めておりますが、登録に時間を要すること、下請企業までの登録が進まない等課題も多くあります。

県におかれましては、総合評価落札方式の加点項目として設定されており、適用する工事価格帯を3,000万円以上に引き下げられますが、CCUSの普及拡大に向け、

さらなる優遇措置をご検討願います。また、建設キャリアアップシステムの導入から更新に当たっては様々な費用がかかります。事業所登録料（更新：5年毎）は資本金により分かれますが最低でも6,000円、管理者ID利用料は1IDあたり11,400円、現場利用料は1回10円（1人日・現場あたり）、技能者登録料は1人あたり2,500円～4,900円（10年毎）等です。また、カードリーダーやカードリーダーと接続するPC、タブレット等の費用もかかります。これらの経費を設計で計上していただきますようご検討をお願い致します。

（南佐久・佐久、上小、飯田、安曇野、大北）

（2）週休2日工事について

2024年4月から時間外労働の罰則付き上限規制が建設業においても適用されるなど、働き方改革の中で週休2日は喫緊の課題となっております。

県におかれましては、総合評価落札方式において、週休2日達成度が『達成』の履行実績を「建設マネジメント」、「技術者要件」において評価（0.25点加点）されていますが、工事発注に当たっては週休2日に対応できる十分な工期を確保していただきますようお願いいたします。

工事によっては、地元要望等の制約により週休2日に出来ない現場もありますので、このような場合にも何らかの評価をしていただきますようご検討願います。

また、市町村も週休2日工事の取組みが促進されますようご指導願います。

（上小、木曾、大北、中高、更埴）

（3）小規模補修工事の複数年継続委託について

現行の小規模維持補修工事等に係る施工体制確認型契約方式「複数年継続委託」におきましては、特定者と3カ年の複数年継続委託基本協定書を締結しておりますが、契約は年度ごとに行っております。同じく委託業務である清掃業務、警備業務においては債務を組んで一括契約しているとお聞きしていますので、受発注者双方の事務作業、書類の簡素化の観点から、小規模補修工事においても債務設定していただき一括契約していただきますようお願いいたします。

（上小）

4 工事発注について

（1）発注前の環境整備について

今年も現地機関との意見交換において多くの支部から要望が出ております。地元調整、用地買収・支障物件、行政手続き等の発注前の環境整備が不十分であったことにより、工事発注後に数か月工事着手できず工程が大幅に遅れた事例、受注後の大幅な設計変更や手戻り工事が発生した事例等があります。発注前に関係機関や地元との調整など十分な環境整備をお願いいたします。

また、現地と設計図書の相違に関する問題も多くの支部から出されています。縦横断平面図の不整合、設計図に設計高（標高）の記載がない、基準点の整合が取

れていない、BMの設定がない、排水勾配を考慮していない設計等、明らかに設計、測量の瑕疵によると思われるものがあります。設計変更に伴う図面修正、変更施工計画書作成等の書類作成業務で残業が増える状況になってしまいます。発注前に現地を詳細に確認してから設計書を作成していただき、受注後の大幅な変更が無いようにしていただくと共に、設計変更に伴う経費を適正に計上していただきますようお願いいたします。

(南佐久・佐久、上小、諏訪、伊那、木曾、松筑、大北、更埴、須坂、中高、飯山)

(2) 残土処分地について

建設発生土の処分については、指定の場合と任意の場合があり、任意の場合であっても、原則、運搬距離に応じて設計変更の対象となっておりますが、個別案件により対応が異なる場合があります。受注者が処分場を確保するには時間もかかり、仮置きした場合には費用も加算されます。熱海の土石流災害の件からも、建設発生土の処分についてもトレーサビリティが要求されるようになっておりますので、残土処分地については発注機関で確保していただきますようお願いいたします。

(南佐久・佐久、松筑、伊那、更埴)

キャリアアップシステム導入～更新の利用料

- 事業所登録 (更新: 5年毎) (右表①)
 (1) 金額は右表参照
- 管理者登録 (更新: 毎年) (右表②)
 (1) 11,400円/1IDあたり
 *一人親方の方の管理者ID利用料は、2,400円です。

- 現場利用料 (毎月請求) (右表③)
 (1) 10円/1回 (1人日・現場あたり)
 *現場利用料の請求例:
 20人の技能者が50日就業した場合 20人×50日×10円=10,000円
 同一現場で朝と昼休み後に2回入場 1人日×1現場=10円
 午前と午後で同一元請の別現場に入場 1人日×2現場=20円

- 技能者登録 (10年毎) (右表④)
 (1) 簡易登録 2,500円/1人
 (2) 詳細登録 4,900円/1人
- カードリーダー (右表⑤)
 (1) カードリーダー 右表参照
 11,000円～30,000円
 (2) カードリーダーと接続するPC、タブレット、iPhone等

U P 利用料金 (料金は全て税込)

4 技能者の登録料

●インターネット申請
 簡略型 2,500円
 詳細型 4,900円
 簡略型から詳細型へ 2,400円
 変更申請

●認定登録申請 (詳細型) 4,900円
 (書面申請、詳細型)

カードの有効期限: 10年
 *60歳以上の技能者の特別措置
 (①登録料5,000円/1人、②詳細型2,000円、詳細型4,400円)
 ※2023年3月までにインターネット申請した場合は
 ①カードの有効期限は5年以上とする
 (但し、知識の年数が60歳以上の方)
 ※有効期限内にカードの紛失、盗難等
 があった場合は、費用: 1,000円
 (保証料を含む) で、再発行

1 事業所登録料 (5年ごと)

| 資本金 | 更新・更新 500万円未満 | 料 金 |
|--------------------|------------------|---------|
| 500万円以上1,000万円未満 | 12,000円 | 11,400円 |
| 1,000万円以上2,000万円未満 | 24,000円 | |
| 2,000万円以上5,000万円未満 | 48,000円 | |
| 5,000万円以上1億円未満 | 60,000円 | |
| 1億円以上3億円未満 | 120,000円 | |
| 3億円以上10億円未満 | 240,000円 | |
| 10億円以上50億円未満 | 480,000円 | |
| 50億円以上100億円未満 | 600,000円 | |
| 100億円以上500億円未満 | 1,200,000円 | |
| 500億円以上 | 2,400,000円 | |

2 管理者ID利用料 (毎年)

| ID数 | 料 金 |
|------|---------|
| 1あたり | 11,400円 |

※交付した月ごととまとめて登録責任者に請求
 ※ただし、一人親方は2,400円/年
 ※管理者IDの取得により、事業者情報の管理、
 現場の登録、技能者情報の閲覧、確認出力が
 可能

3 現場利用料

| 就業履歴回数 | 料 金 |
|--------|-----|
| 1回 | 10円 |

※現場ごととまとめて元請の登録責任者に請求
 (現場ごとと利用が同等を登録責任者は閲覧可能)
 ※現場に入場する人日単位で請求
 ※就業履歴回数は、就業履歴情報の登録回数
 ※個人事業主は6,000円

1 事業所登録料 (5年ごと)

●個人事業主を含む全ての事業者
 ※対象は個人事業主を含む全ての事業者
 ※ただし、一人親方は無料
 ※個人事業主は6,000円

2 管理者ID利用料

●現場利用料
 月次締め
 管理者ID利用料とまとめて翌月初旬に請求
 書を送付
 IDの追加手続をこなさず、請求書を作成・送
 付

3 現場利用料

●現場利用料
 当初登録月の翌々月10日
 銀行振込

4 技能者の登録料

●現場利用料
 現場利用料により自費で作
 業者登録料と合わせて請求書を送付
 IDの追加手続をこなさず、請求書を作成・送
 付

5 現場利用料

●現場利用料
 当初登録月の翌々月10日
 銀行振込

カードリーダー一覧表

| 対応OS | 機種名 | 筐体メーカー | 外形 | 寸法 | 外形寸法 (mm) | 重量 (g) | 機能 | 対応OS (OS) | 販売価格 (税別) |
|-------------------------|------------|-----------------------|----|------------------------------------|---------------|--------|---|-----------|-----------|
| Windows (USB) | Dragon_LCC | 特約カーラント・アイエスイー | | ・USB/USB/A/ワイ | 95x62x13mm | | ・常設 (USB) ・USBケーブルタイプ ・USBケーブルタイプ | | 約11,000円 |
| iOS (BLE) Windows (USB) | BIROJ1HF | トッパン・フォームズ(株) | | ・単イアルカリ電池 電池2本 ・USB/USB/A/ワイ | 96x64x14mm | | ・常設 (USB) ・非常設 (BLE) | | 約30,000円 |
| iOS (BLE) Windows (USB) | Dragon_BLE | 特約カーラント・アイエスイー | | ・内蔵バッテリー ・USB/USB/A/ワイ | 103x60x11.5mm | | ・常設 (USB) ・非常設 (BLE) | | 約30,000円 |
| iOS (BLE) | MROS-BT | ジーエスエー エーシステムズ (株) | | ・USB/USB/A/ワイ | 119x67x16mm | | ・非常設 (BLE) | | 約30,000円 |

令和3年 経営状況アンケート結果について

1 調査の目的:

長野県建設業の売上高営業利益率は、隣接県と比較して最も低い状況にあり(東日本建設業保証㈱ 令和元年度決算分析)、会員企業、特に売上高の比較的少ない企業の経営状況を把握する。

2 実施期間 : 令和3年6月16日～7月16日

3 回答数 : 261社

4 アンケート設問項目:

質問1 営業規模

1)年間売上高 2)役員、従業員(常用雇用)の人数

質問2 事業(工事)内容

1)主たる事業内容 2)公共工事、民間工事の比率 3)公共工事の受注先

質問3 工事量

質問4 労働環境

1)従業員(常用雇用)の過不足感 2)従業員(常用雇用)の賃金の支払い形態
3)今春の賃上げの状況 4)就業規則に定めている週休
5)経理事務士資格者数 6)決算の社内の状況

質問5 直近の決算(財務諸表)状況

1)売上高営業利益率 2)売上高総利益率
3)総資本経常利益率 4)売上高経常利益率

質問6 直近と前期決算の売上高営業利益率の増減

質問7 営業利益率について

1)増加した理由 2)減少した理由

質問8 売上高営業利益率を増やすために何が必要か

質問9 その他、経営基盤を強化するためには何が必要か

質問10 担い手3法改正後の発注者の対応について改善要望

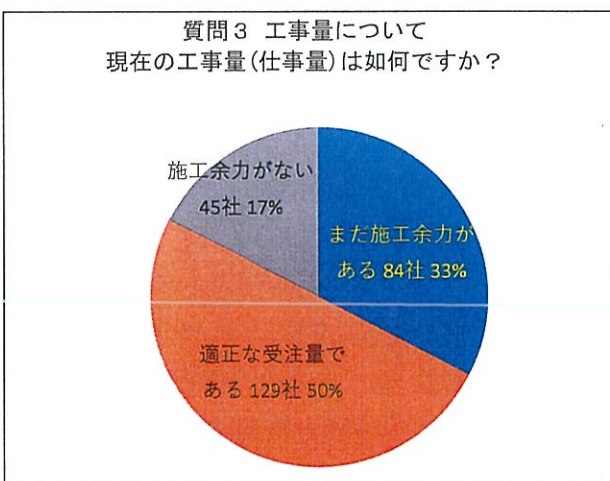
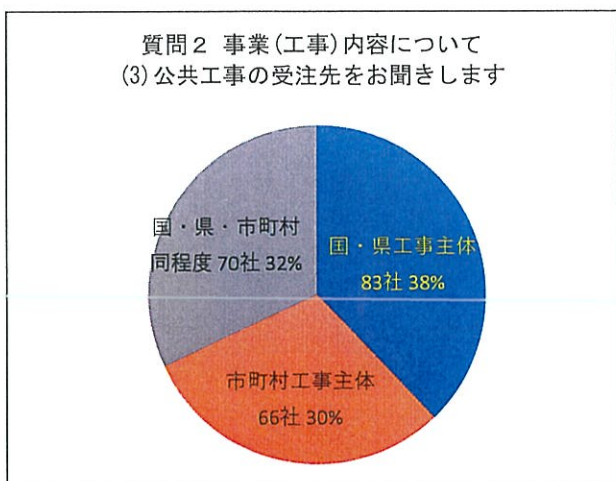
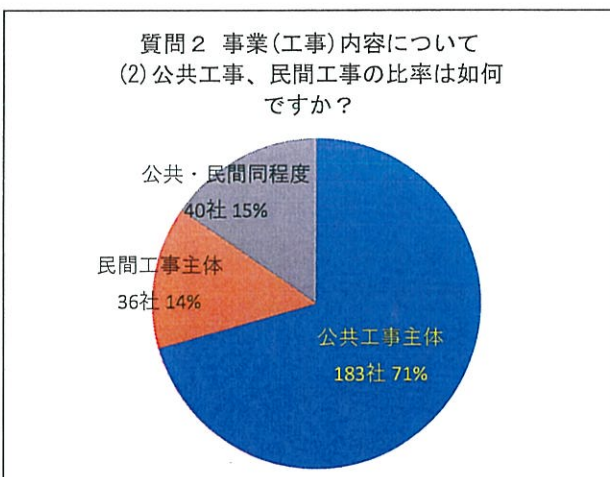
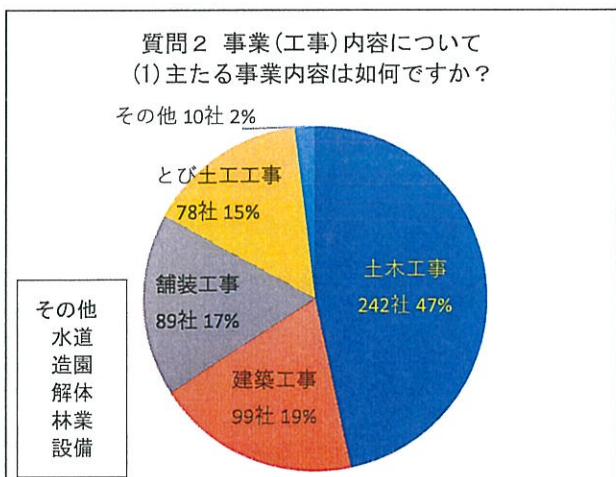
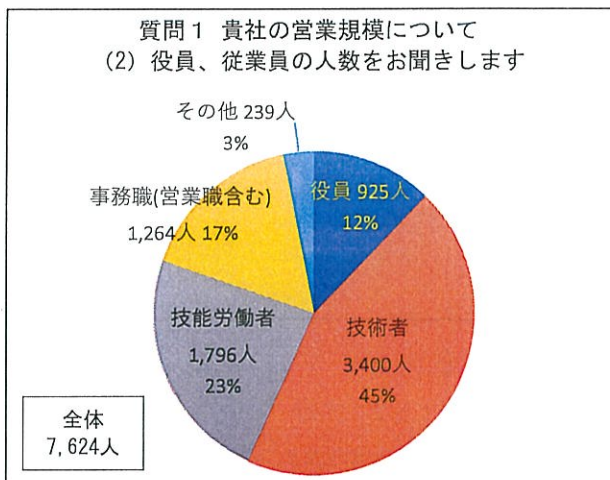
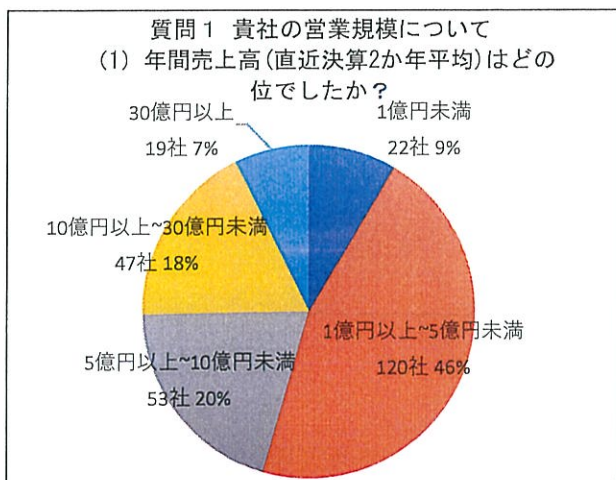
1)予定価格の設定
2)工期の設定
3)設計変更(請負代金)への対応
4)設計変更(工期)への対応
5)発注・施工時期の平準化
6)受発注者間の情報共有
7)発注者の対応(ワンデーレスポンス)

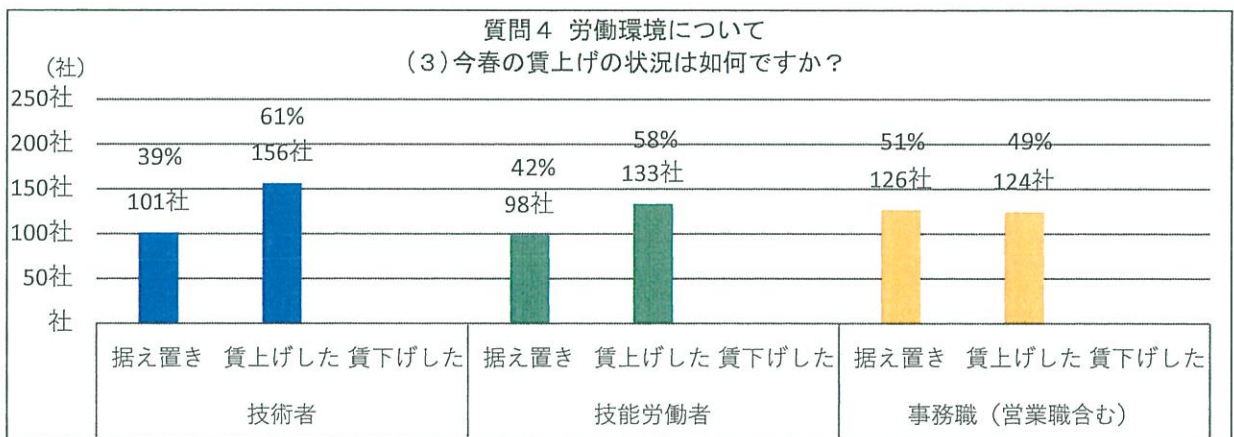
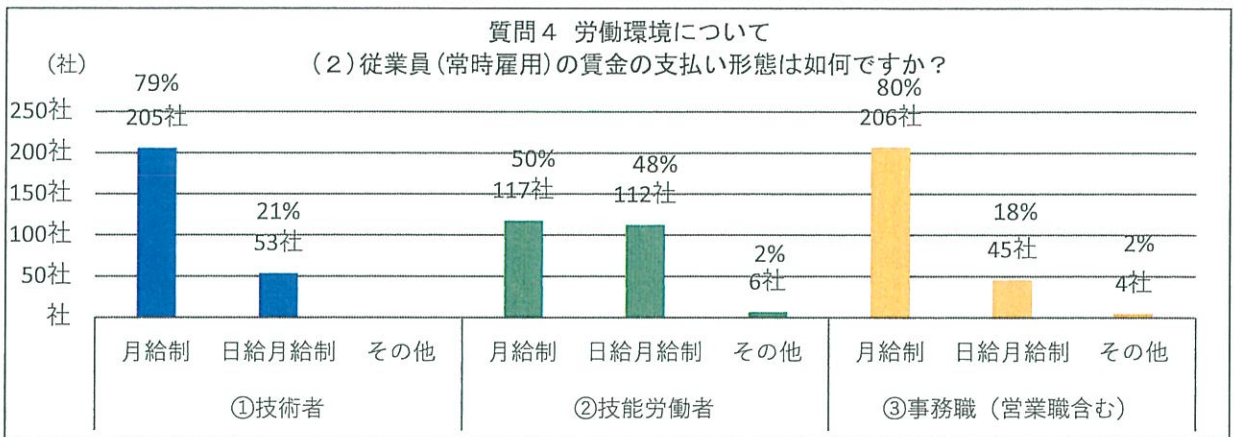
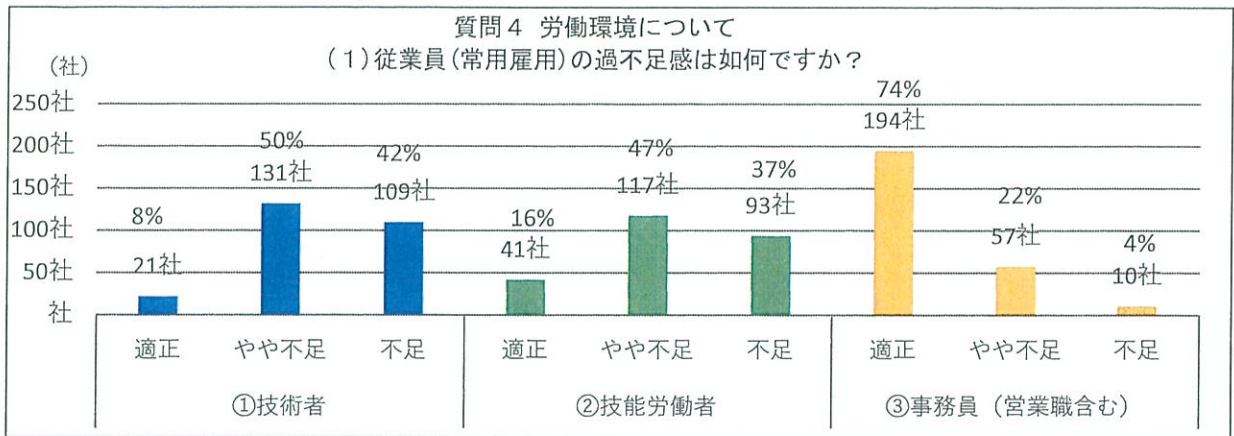
令和3年 経営状況アンケート結果（総合計）

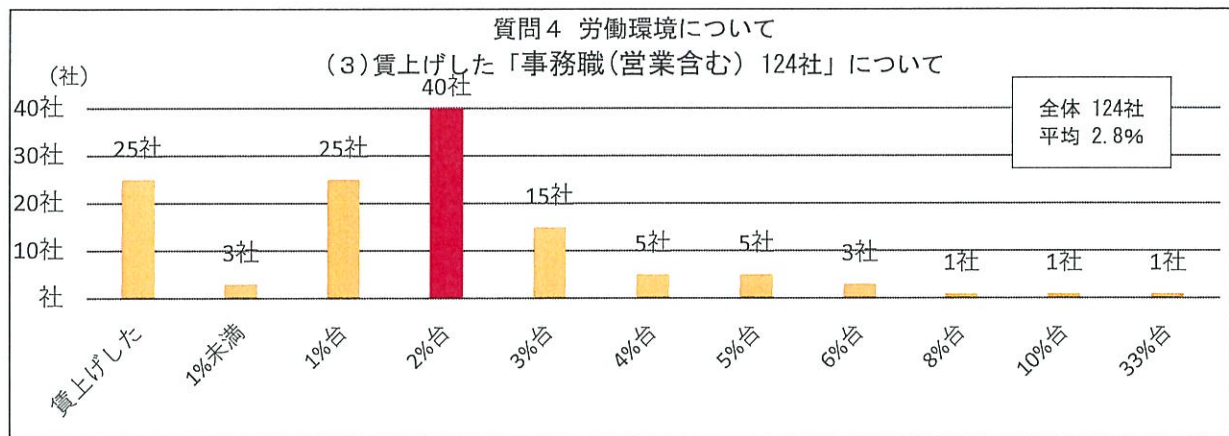
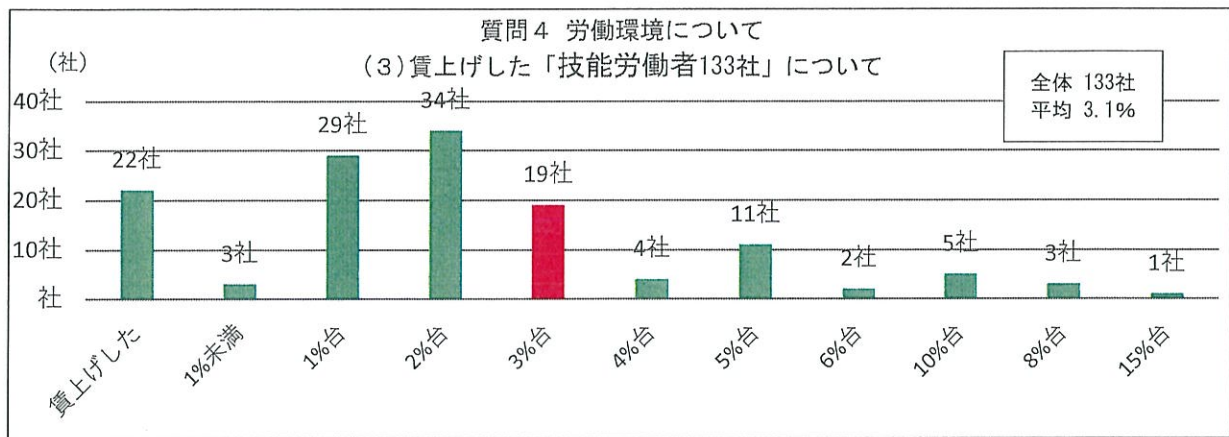
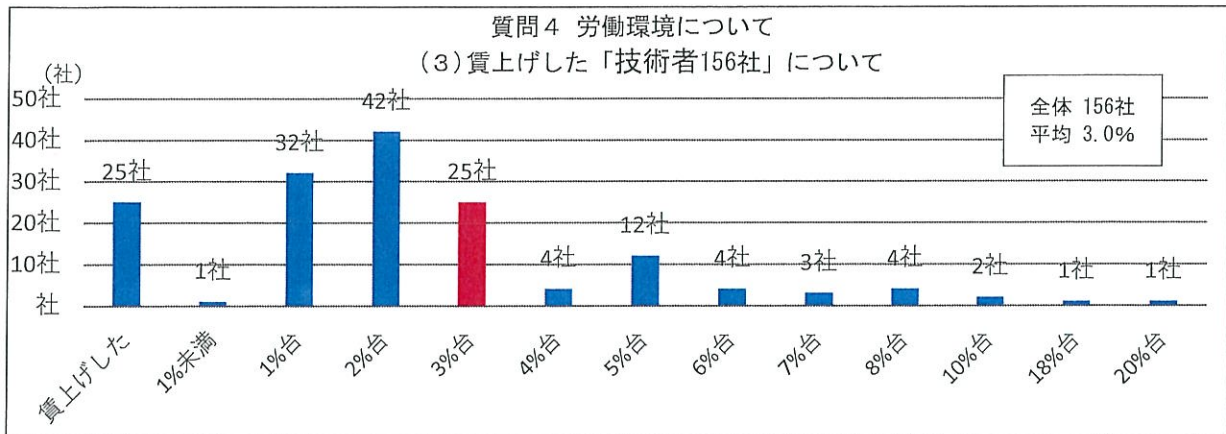
令和3年7月

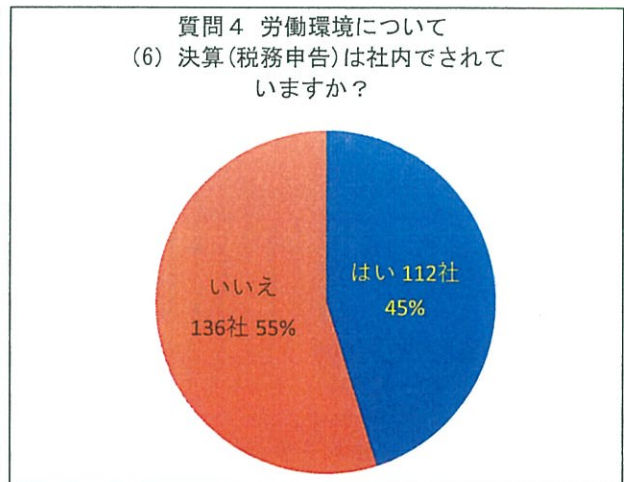
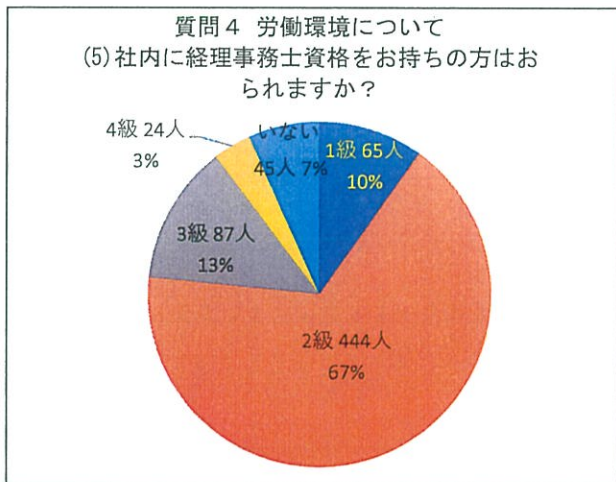
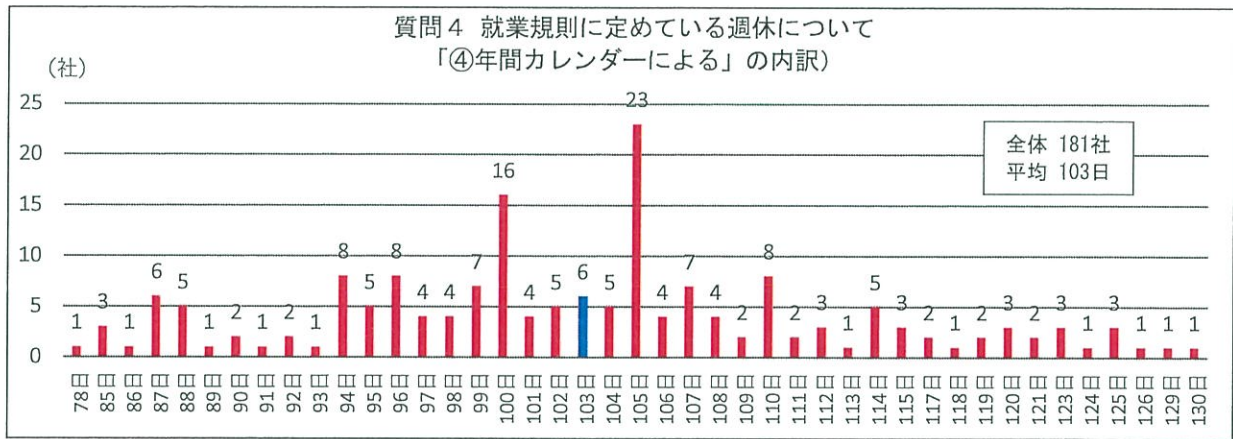
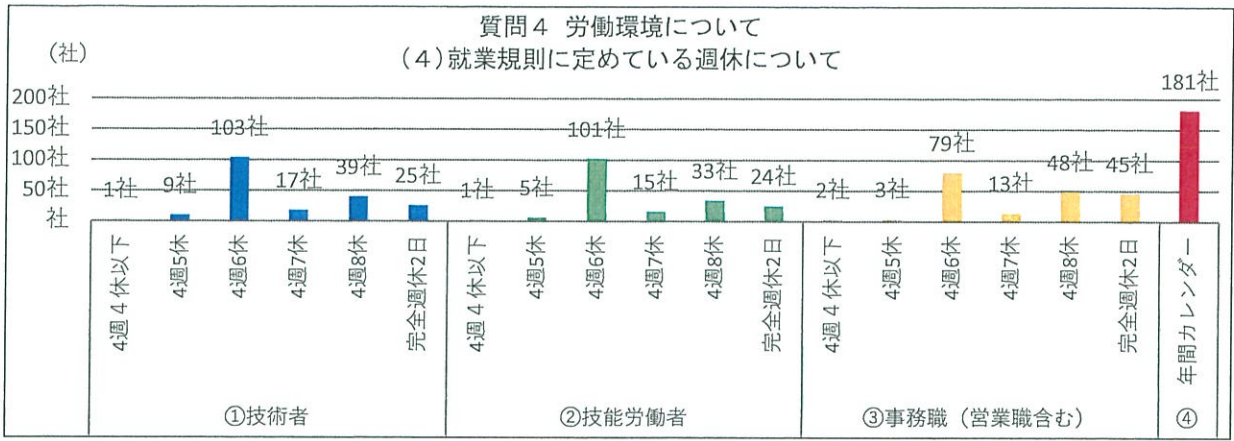
（一社）長野県建設業協会

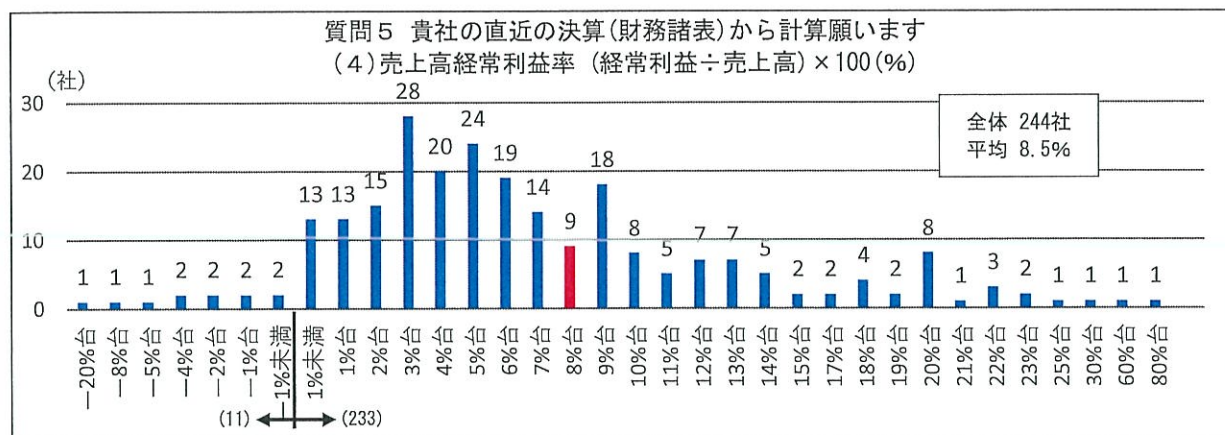
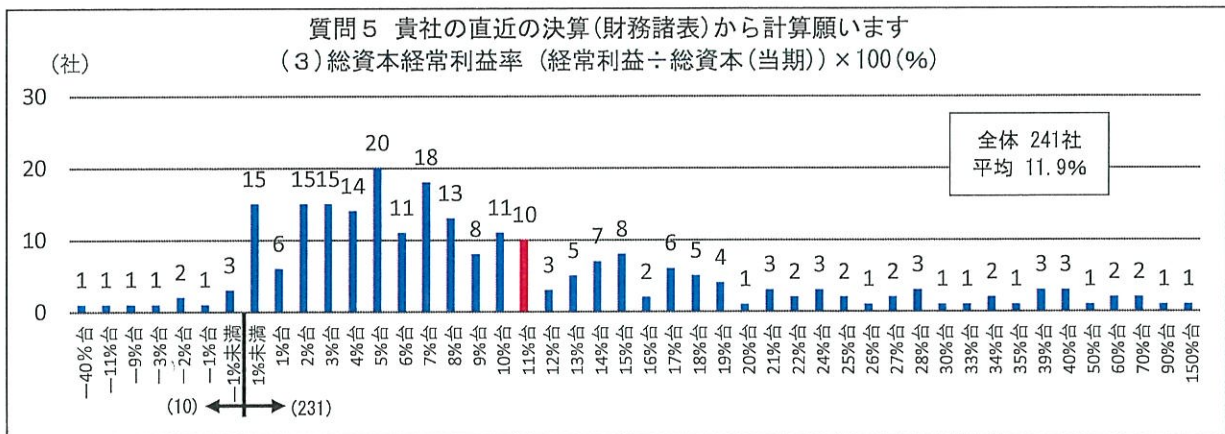
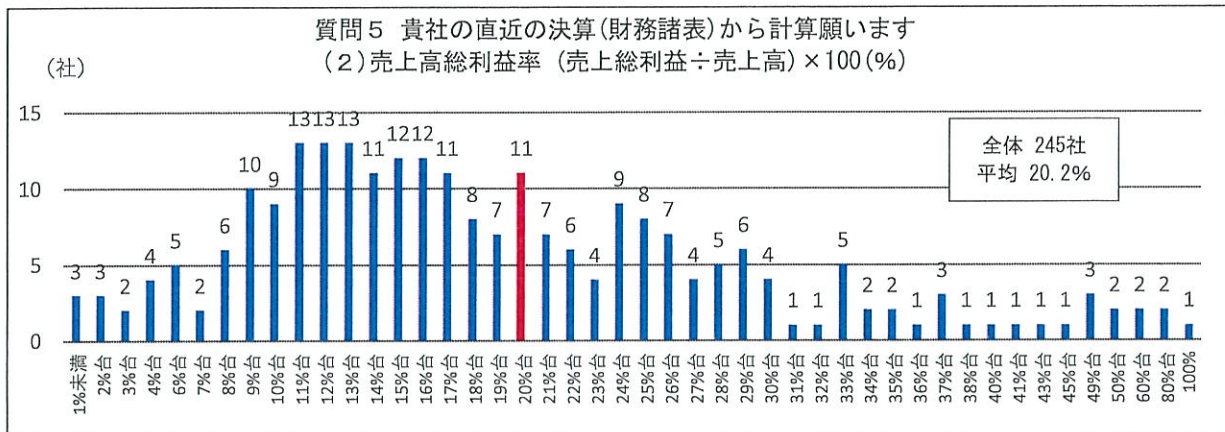
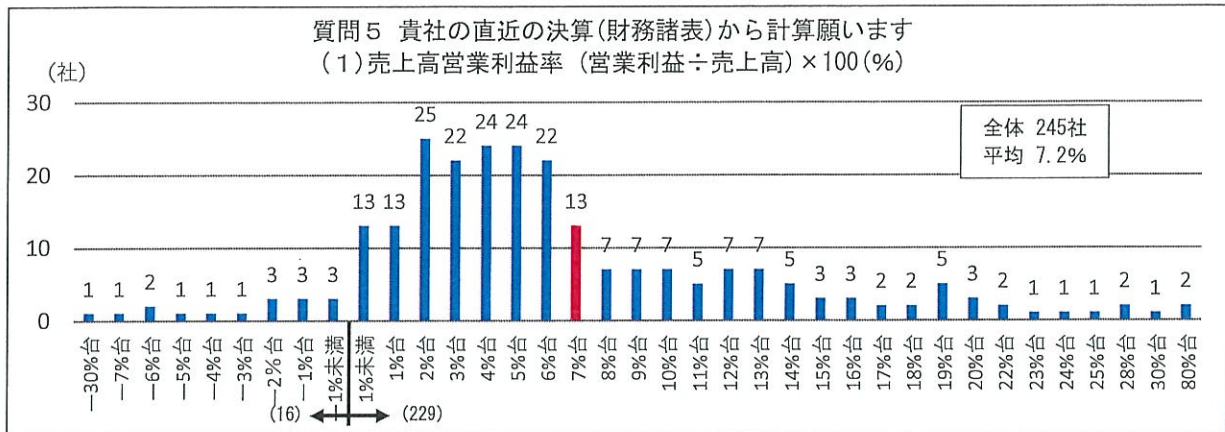
| 支部名 | 南佐久 | 佐久 | 上小 | 諏訪 | 伊那 | 飯田 | 木曾 | 松筑 | 安曇野 | 大北 | 更埴 | 須坂 | 中高 | 長野 | 飯山 | 合計 |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 回答数 | 25 | 18 | 12 | 22 | 12 | 35 | 12 | 37 | 17 | 13 | 3 | 8 | 9 | 24 | 14 | 261 |
| 会員数 | 25 | 35 | 21 | 46 | 54 | 51 | 18 | 58 | 19 | 34 | 7 | 14 | 15 | 76 | 17 | 490 |
| 回答率 | 100% | 51% | 57% | 48% | 22% | 69% | 67% | 64% | 89% | 38% | 43% | 57% | 60% | 32% | 82% | 53% |

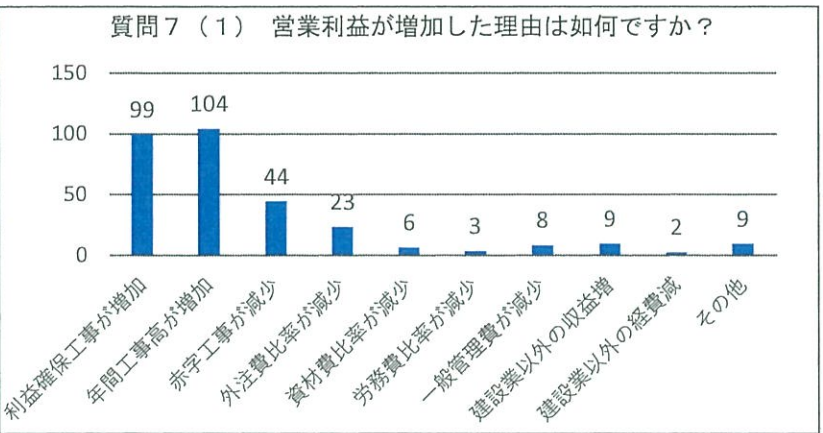
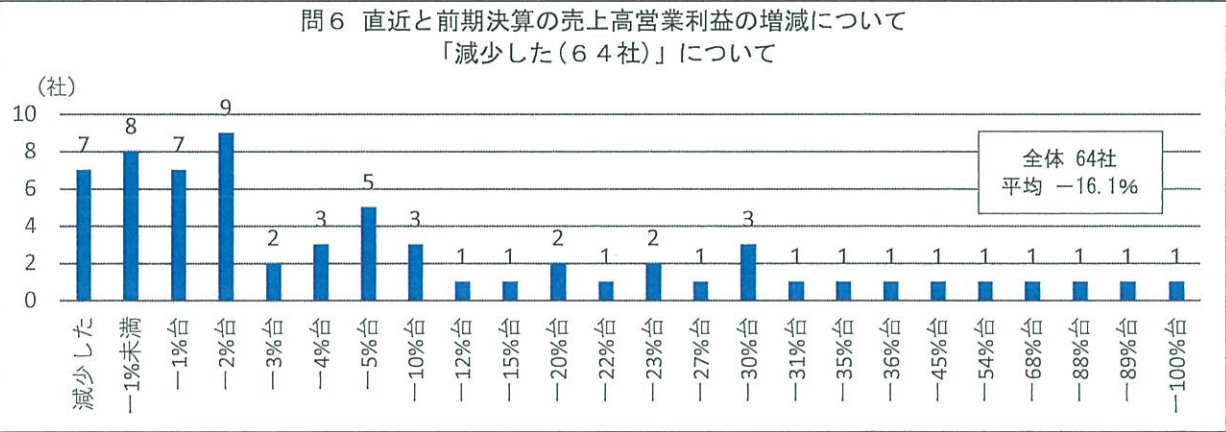
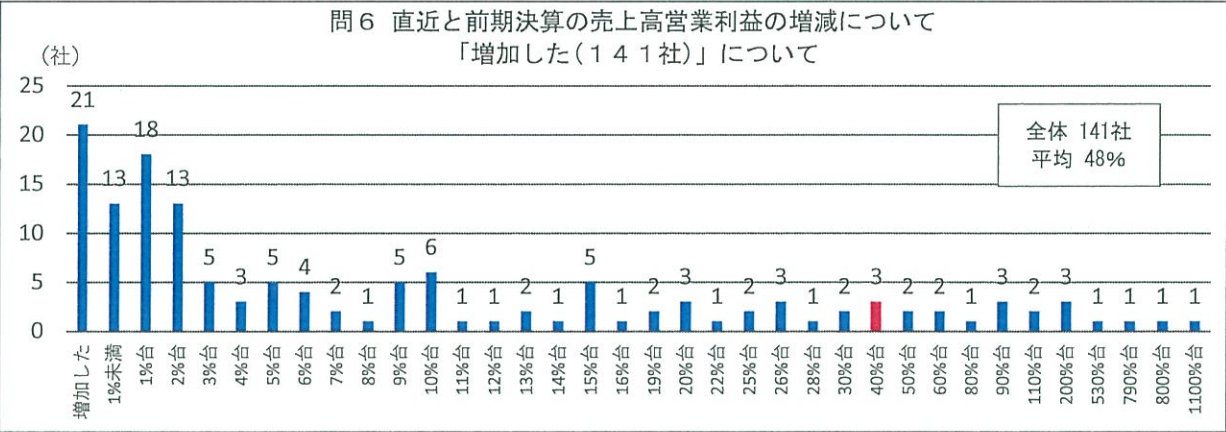
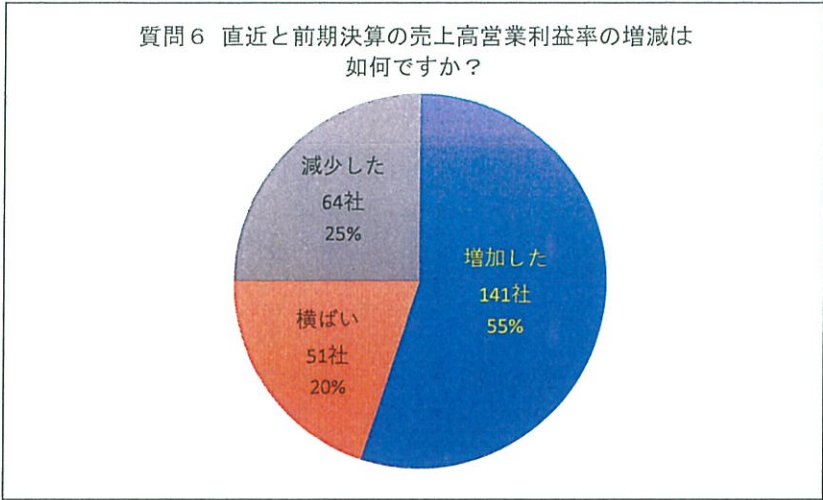




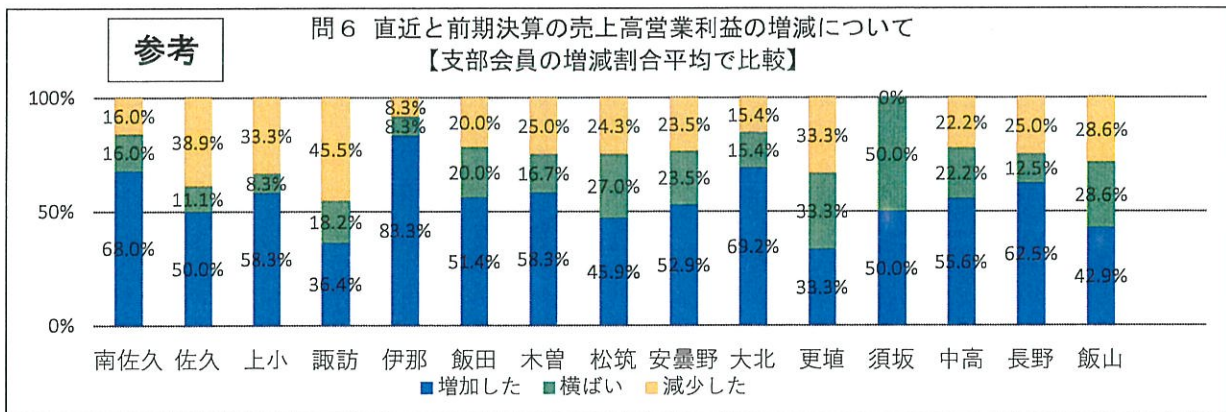
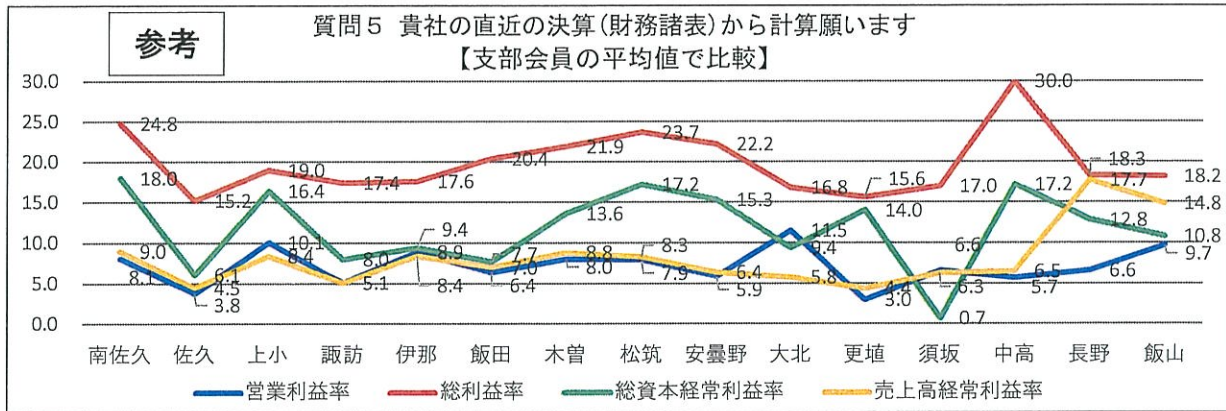
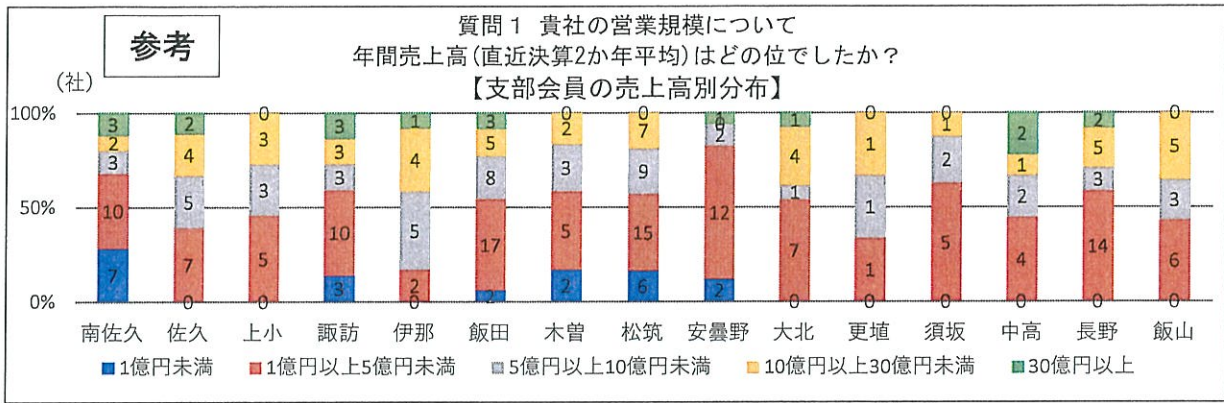








- その他
- ・災害復旧による受注増(2)
 - ・新機械導入による施工の効率化
 - ・発注者(国・県)の取り組みが改善
 - ・線越工事に利益のある工事が重なった
 - ・企業努力
 - ・役員の退職が無かった
 - ・新事業を開始したため



質問7 (2) 営業利益率が減少したその理由

- ・ 年間完成工事高の減少 (17)
- ・ 外注費の増加 (8)
- ・ 資材費の増加 (8)
- ・ 利益率の低い工事が多かったため (7)
- ・ 労務費の増加 (6)
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大による受注減少 (6)
- ・ 設備投資額比率の増加 (5)
- ・ 人件費の増加 (4)
- ・ 一般管理費の増加 (3)
- ・ 災害復旧工事が赤字 (3)
- ・ 工期延伸に伴う経費の増加 (2)
- ・ 繰越工事が多かったため (2)
- ・ 保険の見直し (2)
- ・ 台風19号による自社工場が被災、経費が高んだため
- ・ 元請の支払い条件の悪さにより
- ・ 除雪が少なかった

質問8 売上高営業利益率を増やすために何が必要か？

- ・ 工期の短縮 (21)
- ・ 発注の平準化 (18)
- ・ 設計単価の見直し (18)
- ・ 安定した受注の確保 (17)
- ・ 経費の削減 (17)
- ・ 原価管理の徹底 (16)
- ・ 技術者技能者の確保育成 (16)
- ・ 適正価格での受注 (15)
- ・ ICT等の活用により生産性を上げる (13)
- ・ 利益が確保できる工事の受注 (11)
- ・ 人員確保 (11)
- ・ 外注費の削減 (10)
- ・ 売上高の増加 (9)
- ・ 完成工事高を増やす (9)
- ・ 一般管理費の削減 (8)
- ・ 落札率を上げる (8)
- ・ 利益率の高い工事の受注 (7)
- ・ 内容の良い工事の受注 (7)
- ・ 無駄のない効率的な工事を行う (7)
- ・ 受注量の増加 (6)
- ・ 資材単価の見直し (5)
- ・ 経営効率の向上 (5)
- ・ 大型物件の確保 (4)
- ・ 書類の簡素化 (4)
- ・ 若年労働者の確保 (3)
- ・ 失格基準価格を上げる (3)
- ・ 確実な実行予算の作成と実行 (3)
- ・ スムーズな変更協議対応 (3)
- ・ 積算能力の向上 (3)
- ・ 管理コストの削減 (3)
- ・ 意識の向上 (3)
- ・ 赤字工事を減らす (2)
- ・ 発注者からの費用の発生するサービス仕事などの要求を防ぐ (2)
- ・ 県全体の公共工事予算の確保 (2)
- ・ 企業ブランド力の強化
- ・ 営業先の開拓
- ・ 現行の客先への提示金額がやや安い場合アップさせることが必要
- ・ 天下りの仕事を減らす
- ・ 行政の改革
- ・ 国発注の工事には有能な技術者を配置する
- ・ 新型コロナウイルス感染症の終息
- ・ 二次製品の積極的な活用
- ・ 民間工事は特命受注で
- ・ 降雪期の施工不能な時期の余剰人員の利活用
- ・ アウトソーシングの活用
- ・ 給料を下げ、週休2日を止める。
- ・ 消費税複数税率導入により事務負担が増え、インボイス制度がスタートすると更に事務負担が増え生産性の悪化が予想される。制度の中止または見直しが必要。
- ・ その年の降雪量に大きく左右される

質問9 その他経営基盤を強化するために何が必要か？

- ・ 人材の確保育成 (58)
- ・ 若手技術者の確保育成 (24)
- ・ 技術者の確保・育成 (20)
- ・ 安定した工事量の確保 (21)
- ・ 技術力の向上 (11)
- ・ ICT等新技術の導入による生産性の向上 (10)
- ・ IOTの導入と導入に伴う行政からの補助制度の拡充 (2)
- ・ 社員の能力向上 (11)
- ・ 経営トップのビジョンとリーダーシップ (9)
- ・ 財務基盤の強化 (9)
- ・ 適正な設備投資 (8)
- ・ 技能労働者の確保育成 (7)
- ・ 平準化受注 (5)
- ・ 適正価格での受注環境 (4)
- ・ 営業力の強化 (4)
- ・ 適正な利潤の確保 (4)
- ・ 経費削減 (3)
- ・ 新しい販路、顧客の獲得 (3)
- ・ 内部留保 (3)
- ・ 発注者の意識改革 (3)
- ・ 落札率の向上 (2)
- ・ 直営能力の向上 (2)
- ・ 情報収集力の強化 (2)
- ・ 各種事業を取り入れての新規事業参入 (2)
- ・ 協力的会社との関係を強化 (2)
- ・ 地域社会にとって必要性を感じられる企業への転換努力
- ・ 積算能力の向上
- ・ 原価管理の継続的な徹底
- ・ 現場の条件に見合った積算単価の採用
- ・ デジタル化、情報共有化により無駄をなくす。
- ・ 離職を減らすための方策
- ・ 個々の現場の収益力の強化
- ・ 降雪期の兼業の検討
- ・ 除雪路線の増
- ・ 材料価格の安定
- ・ 書類の簡素化をより大胆に進め現場代理人等の負担を軽減する。
- ・ OB、お客様からの紹介
- ・ CPDSの様な学習制度は即中止する。必要な学習ならばそれぞれの意思で学習すればよい。
- ・ 建設業の従事する者を増やすために土木施工管理技士資格試験の合格率を上げる。
- ・ M&A等健全な企業合併

質問10 担い手3法改正後の発注者の対応について、

以下の項目で改善してほしい発注者はありますか？

(1) 予定価格の設定

| | | |
|-----|----|---|
| 国 | 18 | 林野庁(7)環境省(1)農水省(1)中部地整(1)日本下水道事業団(1) |
| 県 | 42 | 建設部(12)施設課(2)砂防課(1)農政部(10)林務部(9)企業局(1) |
| 市町村 | 68 | 長野市(4)松本市(4)大町市(2)千曲市(2)木島平村(2) 茅野・飯田・富士見・坂城・下條・泰阜・阿智・平谷(各1) |

(2) 工期の設定

| | | |
|-----|----|---|
| 国 | 16 | 林野庁(4)北陸地整(3)関東地整(1)中部地整(1)環境省(1)農水省(1) |
| 県 | 36 | 建設部(21)農政部(5)林務部(7)企業局(1) |
| 市町村 | 53 | 松本市(4)佐久市(3)長野市(2)飯田市(2) 茅野・千曲・坂城・阿智(各1) |

(3) 設計変更(請負代金)への対応

| | | |
|-----|----|-------------------------------------|
| 国 | 14 | 林野庁(5)環境省(1)農水省(1)日本下水道事業団(1) |
| 県 | 37 | 建設部(19)農政部(12)林務部(12)企業局(1)対応が遅い(2) |
| 市町村 | 64 | 松本市(6)長野市(3)佐久市(3)茅野市・千曲市・坂城町(各1) |

(4) 設計変更(工期)への対応

| | | |
|-----|----|-----------------------------------|
| 国 | 9 | 林野庁(3)中部地整(1)農水省(1)日本下水道事業団(1) |
| 県 | 23 | 建設部(12)農政部(5)林務部(7)企業局(1) |
| 市町村 | 55 | 松本市(4)佐久市(2)飯田市(2)長野・千曲・茅野・平谷(各1) |

(5) 発注・施工時期の平準化

| | | |
|-----|----|--|
| 国 | 15 | 中部地整(4)林野庁(2)関東地整(1)農水省(1) |
| 県 | 56 | 建設部(30)農政部(10)林務部(9) |
| 市町村 | 68 | 長野市(3)佐久市(2)松本市・坂城町・栄村(各1) 厳冬期の発注をやめてほしい(2) |

(6) 受発注者間の情報共有

| | | |
|-----|----|--|
| 国 | 7 | 林野庁(2)農水省(1) |
| 県 | 23 | 建設部(12)農政部(4)林務部(5) |
| 市町村 | 36 | 松本市(2)佐久市(2)長野市・飯田市・箕輪町(各1) 情報共有化システムの弊害(上司に見せない) |

(7) 発注者の対応(ワンデーレスポンス)

| | | |
|-----|----|--|
| 国 | 17 | 中部地整(5)林野庁(4)関東地整・北陸地整・千曲川河川(各1) 既に死語(1) |
| 県 | 48 | 建設部(27)農政部(9)林務部(11)この言葉は消えた 竣工書類提出後、竣工検査まで時間がかかりすぎ |
| 市町村 | 65 | 長野市(4)松本市(4)佐久市(3)飯田市(2) 伊那市・木曾町・富士見町(各1) |

令和3年経営状況アンケート結果を踏まえての要望・提言書

長野県建設部長 田下昌志 様

一般社団法人長野県建設業協会

会長 木下 修

平素は、私ども建設業界に格別なるご理解とご指導を賜り衷心より厚くお礼を申し上げます。

近年の大規模な自然災害の頻発により、「地域の守り手」として地域に暮らす人々の安全・安心の守り手である地域建設業の役割はますます大きなものとなっております。

建設業界を取り巻く諸所の環境は、ここ数年、関係各位のお蔭をもちましてかなり改善して参りましたが、働き方改革、生産性向上を進め、明日の建設業の担い手を確保・育成して、将来に亘り建設業の使命を果たすためには経営基盤の強化、経営の安定化が重要であります。

長野県建設業協会では、会員企業、特に売上高の比較的少ない企業の経営状況を把握して会員企業全体の底上げを図るためにアンケート調査を行いました。

つきましては、アンケート調査結果に基づき次に掲げる事項についてご要望ご提言いたしますので、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 公共事業予算の確保について

明日の建設業の担い手を確保・育成して、将来に亘り建設業の使命を果たしていくためには、経営基盤の強化、経営の安定化が必要であり、公共事業予算の持続的・安定的な確保をお願いいたします。

2 長野県外郭団体を含め長野県の全ての発注機関に対して、公共工事の品質確保の促進に関する法律（改正品確法）の趣旨が、さらに徹底されるようお願いいたします。

- 1) 公共工事の品質確保の担い手が、中長期的に育成され及び確保されるための適正な利潤を確保することができるよう、適切に作成された仕様書及び設計書に基づき、市場における労務及び資材等の取引価格等を的確に反映して積算を行うことにより、予定価格を適正に定めるようお願いいたします。
- 2) 地域における公共工事等の実施の時期の平準化を図るため、計画的に発注を行うとともに、適正な工期等を設定するようお願いいたします。
- 3) 設計図書に示されていない特別な状態が生じた場合、その他の場合において必要があると認められるときは、適切に設計図書の変更及びこれに伴い必要となる請負代金の変更又は工期等の変更を行うようお願いいたします。

4) 受注者も公共工事等の適正な実施のために必要な技術的能力の向上、情報通信技術を活用した公共工事等の実施の効率化等による生産性の向上並びに技術者、技能労働者等の育成及び確保に努めてまいります。

3 生産性の向上について

将来の労働力不足が懸念される建設業において、建設産業の生産性を向上して、担い手の確保に寄与出来るよう、ICT技術の活用とBIM/CIMを推進するようお願いいたします。

4 人材の確保育成について

建設産業の理解促進と働き方改革を進め、建設産業への就業を促進し、多様な人材が確保出来るよう「長野県建設産業担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議」等による建設産業に係る担い手確保・育成の支援をお願いいたします。

5 市町村への指導、助言について

改正品確法の趣旨が市町村にも徹底されるよう発注者協議会等を通じた適切な指導、助言をしていただきますようお願いいたします。

全体会議

第1回

| | |
|-------|---|
| 開催日時等 | 令和3年4月16日(金) PM1:00～ 諏訪建設会館 2階会議室 |
| 出席者 | 清澤副会長、青年部、 酒井編集長、事務局2名 |



第2回

| | |
|-------|---|
| 開催日時等 | 令和3年7月2日(金) PM4:30～ 木下建工(株)、南佐久建設会館 |
| 出席者 | 長野県環境部、建設部計13名 木下会長、依田副会長、清澤副会長 青年部、酒井編集長、事務局2名 |

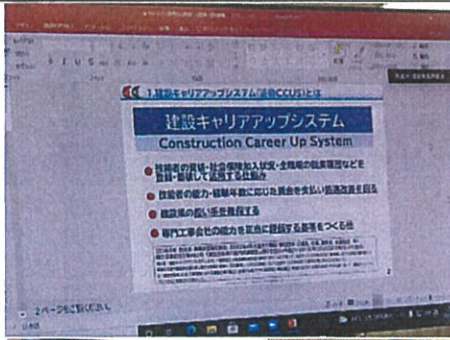


視察・合同視察
ゼロカーボン推進研究の為に、木下会長社屋

南佐久支部をお借りして青年部会全体会
議・支部長の配慮で
玄関に出迎え看板
設置

第3回 (一財) 建設業振興基金によるキャリアアップシステム説明会と意見交換会

| | |
|-------|--|
| 開催日時等 | 令和3年11月19日(金) AM9:30～ Web開催 |
| 出席者 | 建設業振興基金 今泉運営管理部長、川浪部長 清澤副会長、青年部、酒井編集長、事務局1名 |



建設業振興基金
のキャリアアップシステム説明会

説明会終了後青年部会のアンケート調査に基づく
活発な意見交換を行う。

| | | | |
|-------------------------|----------------------------------|-----|-----------------|
| 第4回 (予定) | | | |
| 開催日時等 | 令和4年1月17日(月) PM1:30～ Web開催 | 出席者 | 清澤副会長、青年部、事務局2名 |
| 第5回 (県との意見交換会予定) | | | |
| 開催日時等 | 令和4年2月2日(水) 国際21 | 出席者 | 長野県、青年部、事務局 |

正副部会長会議

第1回

| | | | |
|--|-----------------------------------|---|-------------------------|
| 開催日時等 | 令和3年4月2日(金) PM1:00～ 松筑建設会館 役員室 | 出席者 | 清澤副会長、正副部会長、酒井編集長、事務局2名 |
|  | | <p>『令和3年度青年部会年度計画会議』</p> <p>第1委員会 →災害復旧DVD、LIFEを活用して地域の守りて建設業への雇用促進対策</p> <p>第2委員会 →インスタ活用促進計画・働き方改革に繋がる長野県建設部と意見交換テーマ立案。</p> <p>第3委員会 →2050年ゼロカーボン推進計画、協会HP改善、長建ヤングマンHP定期的更新</p> | |

第2回

| | | | |
|-------|---------------------------------------|-----|-------------------|
| 開催日時等 | 令和3年8月30日(月) PM1:30～ 長建ビル5階A会議室 | 出席者 | 清澤副会長、正副部会長、事務局2名 |
|-------|---------------------------------------|-----|-------------------|

第3回 (予定)

| | | | |
|-------|---|-----|-------------------------|
| 開催日時等 | 令和4年1月11日(火) PM1:00～ 松筑建設会館 役員会議室 | 出席者 | 清澤副会長、正副部会長、酒井編集長、事務局2名 |
|-------|---|-----|-------------------------|

第1委員会

第1回

| | | | |
|-------|---------------------------------------|-----|---|
| 開催日時等 | 令和3年4月22日(木) PM1:00～ 長建ビル5階A会議室 | 出席者 | 県建設部 関副主任専門指導員、北澤専門指導員 杉山部会長、第1委員、酒井編集長 事務局2名 |
|-------|---------------------------------------|-----|---|

埴生中学校との打合せ会議

| | | | |
|-------|-------------------------------------|-----|--|
| 開催日時等 | 令和3年4月26日(月) AM8:50～ 千曲市埴生中学校 | 出席者 | 県建設部 関副主任専門指導員、北澤専門指導員 更埴支部 中沢支部長 清澤副会長、第1委員、酒井編集長、事務局1名 |
|-------|-------------------------------------|-----|--|

埴生中学校「校内ハローワーク」

| | |
|-------|--|
| 開催日時等 | 令和3年5月13日(木) AM10:00～ 埴生中学校 体育館 |
| 出席者 | 更埴支部 中沢支部長 清澤副会長、第1委員、 酒井編集長、事務局1名 |

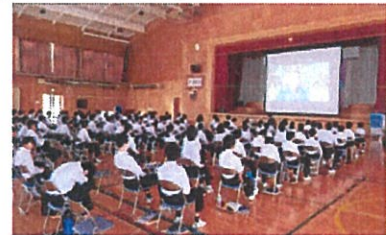
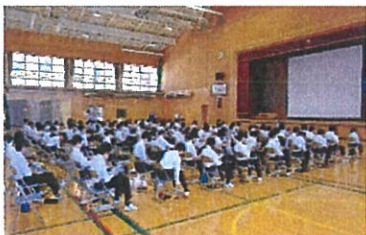


第2回

| | | | |
|-------|--|-----|---------------------------|
| 開催日時等 | 令和3年6月25日(金) PM2:30～ 長建ビル役員会議室(ZOOM会議) | 出席者 | 杉山部会長、第1委員、酒井編集長 事務局2名 |
|-------|--|-----|---------------------------|

埴生中学校「職場体験学習」

| | | | |
|-------|--------------------------------------|-----|---|
| 開催日時等 | 令和3年7月21日(水) AM8:40～ 埴生中学校 体育館 | 出席者 | 清澤副会長、依田副会長、中沢支部長、第1委員 女性部4名、若手技術者2名、 酒井編集長、事務局2名 |
|-------|--------------------------------------|-----|---|



埴生中学2年生全員113名に「職場体験学習」を実施。青年部会・女性部会・長野県建設部・企業若手の入職体験等を交え100分を前半、後半実施

第3回

| | | | |
|-------|---|-----|----------------------------------|
| 開催日時等 | 令和3年9月24日(金) AM10:00～ 長建ビル役員会議室(ZOOM会議) | 出席者 | 清澤副会長、杉山部会長、第1委員、 酒井編集長、事務局2名 |
|-------|---|-----|----------------------------------|

第4回

| | | | |
|-------|--------------------------------------|-----|--|
| 開催日時等 | 令和3年9月30日(木) PM2:20～ 長建ビル3階会議室 | 出席者 | 県建設部 北澤専門指導員 清澤副会長、杉山部会長、第1委員、 酒井編集長、事務局2名 |
|-------|--------------------------------------|-----|--|

更埴西中学校「職場体験学習」

| | | | |
|---|---------------------------------------|-----|--|
| 開催日時等 | 令和3年11月5日(金) PM1:40～ 更埴西中学校 体育館 | 出席者 | 県建設部 関副主任専門指導員、北澤専門指導員 清澤副会長、依田副会長、青年部全員、女性部3名 若手技術者2名、酒井編集長、事務局3名 |
|    | | | <p>更埴西中学校「職場体験学習」2年生全員104名。今回の講習会は新建新聞社に依頼しDVDで講習会の流れを撮影15分程度に纏めたい、次年度から長野県下各支部で実施できるよう青年部全員が参加して体験する。講習会は100分間で前半、後半50分に分け実施する。</p> |
|   | | | |

第5回

| | | | |
|--|--|-----|--|
| 開催日時等 | 令和3年11月16日(火) PM3:00～ 長建ビル役員会議室(Web併用) | 出席者 | 千曲市総合教育センター 丑丸コーディネーター 県建設部 関副主任専門指導員、北澤専門指導員 清澤副会長、杉山部会長、第1委員、酒井編集長、事務局2名 |
| <p>・千曲市総合教育センター丑丸コーディネーター・長野県建設部合同で職場体験中学生の受け入れについて：職場体験で何が出来るか具体的な内容を意見交換して取り纏める。</p> | | | |

屋代中学校「防災体験学習」

| | | | |
|-------|---------------------------------------|-----|-------------------------------|
| 開催日時等 | 令和3年12月21日(火) PM1:40～ 屋代中学校 体育館 | 出席者 | 県建設部より10名 清澤副会長、第1委員、事務局2名 |
|-------|---------------------------------------|-----|-------------------------------|

第2委員会

第1回

| | | | |
|---|--|---|----------------------------|
| 開 催 日 時 等 | 令和3年5月20日(木) AM10:30～ 松筑建設会館 役員会議室 | 出席者 | 清澤副会長、第2委員、酒井編集長、 事務局2名 |
|  | | <ul style="list-style-type: none"> ・長野県建設部との意見交換会で提案採用された内容が有効活用されているかの検証を行う。(現状と改善内容が比較できる資料整備) ・インスタの活用を「#長建インスタ」アップを各支部青年部が中心となり依頼する。 ・インスタグラム活用を高めるため「フォトコンテスト」企画を行う。 ・働き方改革の取組検討 | |


第2回

| | | | |
|--------------|-----------------------------------|-----|------------------|
| 開 催 日 時 等 | 令和3年7月2日(金) PM3:00～ 南佐久建設会館 | 出席者 | 杉山部会長、第2委員、酒井編集長 |
|--------------|-----------------------------------|-----|------------------|

第3回

| | | | |
|--------------|--|-----|---|
| 開 催 日 時 等 | 令和3年9月10日(金) AM10:00～ 長建ビル5階A会議室 | 出席者 | 清澤副会長、杉山部会長(Web参加)、第2委員、 酒井編集長、事務局1名 |
|--------------|--|-----|---|

第4回

| | | | |
|---|--|--|----------------------------|
| 開 催 日 時 等 | 令和3年10月21日(木) PM1:00～ 長建ビル役員会議室(Web開催) | 出席者 | 清澤副会長、第2委員、酒井編集長、 事務局2名 |
|  | | <p>青年部会各支部代表を通じ支部青年部会対象にアンケート調査を実施、キャリアアップシステムについてICT問題について144件のアンケートが集約される。</p> <p>長野県建設部との意見交換会に絞り込んだ課題検証をWeb会議で検討。キャリアアップシステムについては(一財)建設業振興基金に依頼しアンケートで疑問になった課題を含め現況の説明会を依頼し、双方で意見交換をすることに確定。</p> | |

第3委員会

第1回

| | | | |
|---|--|-----|--|
| 開催日時等 | 令和3年5月14日(金) AM10:00～ 長建ビル5階A会議室 | 出席者 | 県環境部 太田係長 県建設部 和田・関副主任専門指導員 清澤副会長、杉山部会長、第3委員、事務局2名 |
|  | | | |
| <p>長野県環境部・長野県建設部からも参加頂き最初に環境部から「2050年ゼロカーボン推進」について基本的な推進計画の説明を頂き意見交換を行う。青年部会の今年度取組計画で第3委員会が担当し建設業協会としての現況を把握し、環境部の意図を把握した上で長野県建設部と連携し進めてゆく事確認する。終了後第3委員会の課題「協会HP改善」「長建ヤングマン」定期的更新につき検討。</p> | | | |


第2回

| | | | |
|-------|-----------------------------------|-----|------------------|
| 開催日時等 | 令和3年7月2日(金) PM3:00～ 南佐久建設会館 | 出席者 | 杉山部会長、第3委員、酒井編集長 |
|-------|-----------------------------------|-----|------------------|

第3回

| | | | |
|-------|---|-----|------------------------------|
| 開催日時等 | 令和3年9月16日(木) PM1:30～ 松筑建設会館 役員会議室 | 出席者 | 清澤副会長、杉山部会長、第3委員、酒井編集長、事務局2名 |
|-------|---|-----|------------------------------|

第4回

| | | | |
|---|--|--|------------------------------|
| 開催日時等 | 令和3年11月11日(木) PM1:30～ 長建ビル役員会議室(Web開催) | 出席者 | 清澤副会長、杉山部会長、第3委員、酒井編集長、事務局2名 |
|  | | <ul style="list-style-type: none"> ・第3委員会が10月に実施した「各支部青年部会対象」「2050年ゼロカーボン」取組推進アンケートの結果について検証する。アンケート結果を見て不足資料の追加検討、長野県建設部との意見交換時に提言すべき内容検討。追加調査は12月半ばを目途に新建新聞社の協力調査合わせ取り纏める。 ・フォトコンテスト応募依頼を推進。 | |



（一社）長野県建設業協会と長野県が 千曲市立屋代中学校で防災学習を行います

地域を支える建設業の仕事を通して、中学生に地域の暮らしや命を守る人たちのことを学んでいただくため、（一社）長野県建設業協会と長野県が連携し、千曲市立屋代中学校において防災学習の出前授業を行います。

1 日時

令和3年12月21日（火） 午後1時40分から3時30分まで

2 場所

千曲市立屋代中学校 体育館

3 参加者

講師 / （一社）長野県建設業協会（青年部会）、長野県建設部
受講者 / 千曲市立屋代中学校 2年生全員（122名）

4 主な内容

- ▽ 建設業の底力 # 令和元年台風19号災害ドキュメント
- ▽ 建設のしごと # 建設業の役割 # 仕事の内容 # 働き方改革
- ▽ 建設の新技术 # ICTを活用した建設現場をVRで体験！
- ▽ 防災・減災対策 # 砂防の役割 流域治水の取組 など

【建設産業】×【中学生】

地域を支える建設産業の将来の担い手を持続的に確保していくため、建設産業団体と県が連携し、中学生の職場体験学習等の受入れにより、「興味」「憧れ」を抱いてもらう取組を進めています。

今年度、千曲市の中学校をモデルに実施しており、今回が4回目の開催。今後、県下全域の中学校に取組を広げていきます。



5 その他 映像等を撮影する際は、学校側の指示に従ってください。

▼ [取材に関するお問い合わせ先]

（一社）長野県建設業協会
【青年部会】
（担当副会長）清澤 由幸（青年部会長）杉山 一樹
（特任理事）大月 昭二（担当）
電話 026-228-7200（代表）
FAX 026-224-3061
E-mail info@choken.or.jp

建設部 建設政策課 技術管理室 企画班
（室長）栗林 一彦
（班長）関 貴幸（担当）北澤 隆之
電話 026-235-7294（直通）
026-232-0111（代表）内線 3328
FAX 026-235-7482
E-mail gijukan-kikaku@pref.nagano.lg.jp

千曲市屋代中学校「防災体験学習」講習スケジュール

場 所 千曲市屋代中学校体育館

日 時 12月21日(火)

5～6時間目 13:40～ 14:30(休憩10分)

14:40～ 15:30(正味100分)

(事前準備 第1委員会 12:30～13:30)

参 加 者 中学2年生全員 約122名

総合進行役 大月特任理事

1. 開会挨拶

1) 開始挨拶 清澤副会長 13:40～13:43

2) 参加者紹介 大月特任理事 13:43～13:47

・青年部会メンバー(第一委員会)

・長野県技術管理室、河川課、砂防課、千曲建設事務所

3) 配布資料説明 13:47～14:50

2. 講習 第1部

1) 冒頭制作説明者 青年部会 佐々木副部長 13:50～13:53

(災害動画入りナレーション・作成意図説明)

2) 台風19号被災ドキュメントDVD 13:53～14:16

操作担当 武田幹事

3) 建設業「土木」・「建築」職種内容説明 14:16～14:26

担 当 青年部会 武田幹事

LIFE・職種説明冊子事前配布

休 憩 14:26～14:31

3. 講習 第2部

1) 360度カメラ無人化機械施工説明 14:31~14:41

担当 青年部会 北澤幹事・村松幹事・森屋幹事・長野県技術管理室

2) 長野県の防災・減災対策 14:45~15:15

【概要説明】(3分程度)

長野県の防災・減災対策の概要 担当 県技術管理室 関副主任専門指導員

【テーマ別説明】

クラス毎に4か所のブースに分かれて学習(10分×2か所ずつ)

① 土砂災害ブース 担当 県砂防課 夏目技師

(土石流模型実験など)

② 河川災害ブース 担当 県河川課 下川主任

(河川クイズなど)

③ 建物災害ブース 担当 県技術管理室 三宅専門指導員

(住宅の耐震化、模型実験など)

④ 地盤災害ブース 担当 県技術管理室 北澤専門指導員

(液状化の模型実験など)

【全体説明】(5分程度) 担当 県千曲建設事務所整備課 高野課長 ほか

2. 質疑応答 + アンケート依頼: 武田幹事 15:15~15:25

※生徒達からのご挨拶 15:25~15:27

3. 終了挨拶 清澤副会長 15:25~15:30

※ 千曲市屋代中学校体育館

・第1委員会・事務局は事前準備 12:30

・長野県建設部は教材等の準備の為、事前準備時間今後検討

※ 住所 〒387-0007 長野県千曲市屋代 810 TEL 026-272-0276

長野県建設業協会 女性部会

R2～3年度 活動報告



〒380-0824

長野県長野市南石堂1230
長建ビル内

026-228-7200

info@choken.or.jp<https://choken-woman.jp/>**女性部会の概要**

代表者：木下 修

((一)長野県建設業協会 会長)

設立・沿革：平成27年7月30日

構成員：会員企業の女性経営者・職員

構成人員：15名

(令和3年12月現在)

女性部の組織

任期：R2/04/01-R4/03/31

女性部会長 倉科里絵 ● (株)相模組

副部会長 井浦麻美 ● 川中島建設(株) 小宮山弘子 ● (株)小宮山土木
佐藤美穂子 ● 福美建設(株)

県内15支部の女性部代表 計15名

主な活動内容**部会**

- 年3回、活動の報告や今後の打合せ等を行います。

女性職員向け現場見学会

- 長野県内の建設会社で働く女性職員向けに現場見学会を行っています。
R2.11/台風19号災害復旧現場[佐久市] (参加者 27名)
R3.10/松本市基幹博物館[松本市] (参加者 22名)

建設業で働く女性のための基礎知識セミナー

- 年1回、建設業で働く女性社員同士の交流と仕事に役立つ勉強会を行っています。(参加者 R2.11：30名、R4.2：開催予定)

長野県の建設女子インタビュー (HP)

- 女性部会のHPにて、月に1回(毎月10日更新)、長野県内の建設業で働く女性のインタビューを紹介しています。
<https://choken-woman.jp/category/interview/>

建設ディレクター養成講座 (主催：建設ディレクター協会)

- 建設業の基本から具体的な業務、組織づくりと多岐にわたる内容の育成プログラムを実施しました。(R2.6～7:開催,R2.12:フォローアップ講座)

女性の職域拡大イベント (主催：(株)イーキュア)

- 仕事を探している一般の女性の方に向け、建設業の職場を体験して頂くイベントを行っています。(年1～2回程度)

職場体験学習 (中学校対象)

- 県建設業協会青年部と協力し、千曲市内の中学生を対象として建設業の魅力や役割を伝えています。(R3.7, R3.11)

建設女子ランチバッグ(ホームページのPR用)

- 家でも職場でも活躍している建設女子を応援するため、第3弾となる今回はランチバッグを作成し、イベント等で配布しています。

長野県職員建設女性の会との共同行事

- 意見交換会 (R2.8) ,合同現場見学会 (R3.2)



(R2～3 女性部会員)

部会長あいさつ

長野県建設業協会女性部会の報告書を手にとっていただき、ありがとうございます。
 お陰様で女性部会も7年目を迎え、部会員の活動拠点でもある支部にも部会が発足して参りました。少しずつではありますが活動の裾野も広がっております。これもひとえに関係する皆様方のお力添えがあつてこそと心より感謝申し上げます。
 今後も女性部会の活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

女性職員向け現場見学会

建設業で働く女性のため の基礎知識セミナー



(R2.11 台風災害復旧/佐久市)



(R3.10 松本市基幹博物館/松本市)



(R2.11 コミュニケーションカアップセミナー)

長野県の建設女子インタビュー

建設ディレクター養成講座

女性の職域拡大イベント



(R2.12 フォローアップ)



(R2.12 上田市)

職場体験学習 (中学生対象)

長野県職員建設女性の 会との共同行事

建設女子ランチバッグ



(R3.11 千曲市更埴西中学校)



(R3.2 合同現場見学会)

